

令和7年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		社会福祉法人武蔵野市民社会福祉協議会						
事業	指標名	市民社協・地域社協のPR強化			目標値	市民社協ホームページリニューアル	実績値	一部リニューアル
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	-	達成状況	未達成
	(単位:)	-	-	-				
	取組内容	・ホームページの一部リニューアル（トップページのレイアウト変更、会員募集ページ等におけるYoutube動画の埋め込み）を実施した。 ・地域社協の活動を周知するためのプロモーション動画を作成・公開した。 ・プロモーション動画の作成にあたっては市の広報アドバイザーによる助言を受けて企画内容を整理した上で、専門業者へ制作を委託した。 ・令和8年度から広報紙「ふれあい」の印刷業者が変更となることを踏まえて、令和7年度末から当該業者とホームページのリニューアルについて相談し、令和9年度以降の予算化の検討を開始した。						
	一次評価	・ホームページについて、全面的なリニューアルまでは至らなかったが一部リニューアルを実施することができた。 ・ホームページについて、令和9年度予算計上に向けた取り組み（専門業者への相談等）を進めている。 ・地域社協の活動を周知するためのプロモーション動画を作成することができた。						
二次評価	地域社協のPRを目的としたプロモーション動画の作成に取り組み、ホームページの一部リニューアルに取り組みました。リニューアル後のホームページを活用して、市民社協・地域社協のプロモーション、地域の担い手不足等の課題解決に繋げていただきたい。							
財務	指標名	会費収入			目標値	2,850千円	実績値	2,608千円
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	91.5%	達成状況	未達成
	(単位: 千円)	2,909	2,758	2,824				
	取組内容	・会員特典協力店舗を増やすため、地元企業・事業所等への働きかけを行った。 ・「七夕のつどい」の実施内容を変更した（これまで映画上映をしていたところ、令和7年度は音楽鑑賞・芸能鑑賞（落語等）を実施した）。 ・会員募集の動画（1分26秒）を作成し、ホームページの「会員募集」ページに掲載した。 ・引き続き、会員増加に向けた取り組みを進めるとともに、多様な財源確保の取り組みも行う。						
	一次評価	・会員特典協力店舗が1件増加（内訳）廃業1件、新規協力2件）した。（令和8年3月末時点で全13店舗） ・「七夕のつどい」について、会場都合で入場者数は前年度から減少（令和6年度：市民文化会館（627名）、令和7年度：公会堂（413名））したが、会員同士の交流の場として好評であった。 ・個人会員の減少は続いており、目標とする会費収入を得ることができなかった。						
二次評価	会員数の減少により目標金額を達成できなかったが、「七夕のつどい」は会員交流の場としても定着しており、引き続き会員募集の機会として開催していただきたい。会費収入の確保に向けて、団体の積極的な広報に取り組まれない。							
内部管理	指標名	「第2次武蔵野市民社会福祉協議会発展強化計画」（2026～2031）の策定			目標値	計画の策定	実績値	中間のまとめ作成
	過去の実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	達成率	—	達成状況	未達成
	(単位:)	—	—	—				
	取組内容	・職員による策定ワーキングチームを立ち上げ、テーマ別（「財政」「市民啓発・福祉教育」「人材」「相談支援」）の検討及び計画の「中間まとめ」を作成した。 ・「中間まとめ」を市民社協理事、評議員、ボランティアセンター運営委員、地域社協等に配付し、意見を募集した。						
	一次評価	・ワーキングチームを設置したことで、職員が主体的に市民社協の今後について検討することができた。 ・一方で「中間まとめ」に寄せられた意見を精査・反映する作業が完了せず、年度内での計画策定が出来なかった。						
二次評価	職員による計画作成に取り組み、中間のまとめを作成された。令和8年度から適切に計画を実行できるよう、早期の計画策定に取り組まれない。							